

「救える命」を救いたい！！

～救急車の適正利用にご協力をお願いします。～



救急当番医や診療可能な病院が分からない場合にご利用ください。

- ◆ 医 科 相模原救急医療情報センター TEL 042-756-9000
※診療可能な医療機関を案内します。医療相談は行いません。
(平日：午後5時～翌朝9時 土曜日：午後1時～翌朝9時 日曜日・祝日等・年末年始：午前9時～翌朝9時)
※その他詳細については、相模原市医師会のホームページをご確認ください。
- ◆ 歯 科 休日急患歯科診療所 TEL 042-756-1501
(日曜日・祝日等・年末年始：午前8時45分～午前11時30分 午後1時15分～午後4時30分)
- ◆ 接 骨 休日当番柔道整復施設案内 TEL 0120-19-4199
(日曜日・祝日等・年末年始：午前9時～午後5時)

電話等による相談窓口をご利用ください。

- ◆ 医 療 相模原市医療安全相談窓口 TEL 042-769-9242 (平日：午前9時～12時 午後1時～3時)
※専任の看護師が医療に関する相談をお受けします。
- ◆ 小児科 かながわ小児救急ダイヤル TEL #8000 または TEL 045-722-8000 (毎日：午後6時～午前0時)
※夜間の、お子さんの体調の急変等についての電話相談窓口です。
こども救急ホームページ <http://www.kodomo-qq.jp/>
※夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。
- ◆ 中 毒 神奈川県医師会中毒情報相談室 TEL 045-262-4199 (24時間365日対応)
※家庭用化学製品等の誤飲、誤食などによる急性中毒の電話相談窓口です。
- ◆ 精神科 精神科救急医療情報窓口 TEL 045-261-7070
※夜間、休日に急激な精神疾患の発症や病状悪化の際に、必要に応じて精神科医療機関を紹介します。
(平日：午後5時～翌朝8時30分 土曜日・日曜日・祝日等・年末年始：午前8時30分～翌朝8時30分)

救急車を呼んでほしい症状：大人

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください!
重大な病気やけがの可能性がります。

顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい息にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある



意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど



吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない



事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

救急車を呼んでほしい症状：小児（15歳未満）

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください！
重大な病気やけがの可能性があります。

顔

- くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い



胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い

手足

- 手足が硬直している

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- ウンチに血がまじった



意識の障害

- 意識がない（返事がない）
又はおかしい（もうろうとしている）



じんましん

- 虫に刺されて、全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水におぼれている
- 高所から転落

生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい



◎ その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

救急車を呼ぶときは・・・119番

119番通報すると、指令員が救急車の出動に必要なことを、順番にお伺いします。緊急性が高い場合は、すべてお伺いする前でも救急車が出動します。あわてずにゆっくりと落ち着いて、答えてください。

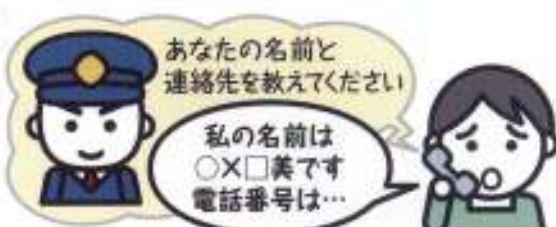
①救急であることを伝える

④具合の悪い方の年齢を伝える

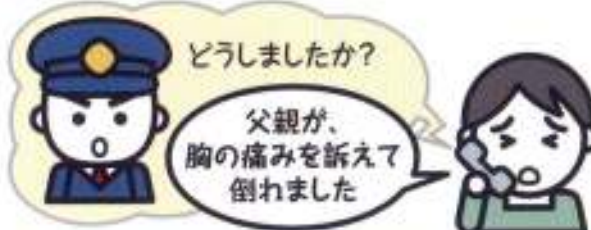


②救急車に来てほしい住所を伝える

⑤あなたのお名前と連絡先を伝える



③具合の悪い方の症状を伝える

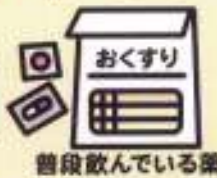


※その他、詳しい状況、持病、かかりつけ病院等について尋ねられることがあります。

※協力者がいる場合は、119番通報後、救急車のサイレンの音が聞こえたら、案内等をお願いします。

救急車を呼んだら、こんな物を用意しておくとう便利です。

- ・保険証や診察券
- ・お金
- ・靴
- ・普段飲んでいる薬 (おくすり手帳)



- (乳幼児の場合)
- ・母子健康手帳
- ・紙おむつ
- ・ほ乳瓶
- ・タオル



民間の救急車（患者等搬送事業者）をご利用ください。

相模原市内には、相模原市消防局が認定した患者等搬送事業者があります。救急車を利用するほど「緊急ではない」「交通手段がない」などの場合に幅広く利用することができます。（利用料金は事業者によって異なります。）

※内容については、相模原市ホームページに掲載している各事業者にご確認ください。

～救急車や救急医療は**限りある資源**です。～

症状に緊急性が無くても、「交通手段がない」「どこの病院に行けばよいか分からない」「便利だから」「困っているから」と救急車を呼ぶ人がいます。また、「平日休めない」「日中は用事がある」「明日は仕事」などの理由で、救急外来を、夜間や休日に受診する人もいます。『**救える命**』を救うために、皆様のご理解とご協力をお願いします。

こうしたケースで救急車が呼ばれました ～本当に必要か考えてみましょう～

- ◆ 海水浴に行って、日焼けした足がひりひりして眠れない
- ◆ 数日前から歯が痛くて、夜になって歯の痛みが我慢できなくなった
- ◆ 調理中、包丁で指先を数ミリ切ったが、血はとまっている
- ◆ 病院でもらった薬がなくなったので、薬がほしい
- ◆ 今日入院予定日だから、どうしても9時までに病院に行きたい
- ◆ 友人の車で通院する予定だが、友人に連絡が取れない



◇このパンフレットに関するお問い合わせは、相模原市消防局 救急課 (Tel. 042-751-9142) まで。